

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年04月24日

計画の名称	安全・安心で快適な中心市街地のまちづくり												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	野田市												
計画の目標	野田市の交流の拠点となる中心市街地のまちづくりを実現するため、安全・安心で快適な市街地整備を推進する。 特に、野田市駅については、東武野田線連続立体交差事業と一体となった土地区画整理事業、街路事業等により都市基盤整備を推進する。 これによって、中心市街地にふさわしい、商業機能や各種の都市機能等が立地する条件づくりをめざす。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,615	A	1,615	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	野田市駅西地区において、駅前広場及び都市計画道路等の整備を進めることで、地区内における歩行者通行量を増加させる。(10,099人 10,323人) 交通結節点となる駅前広場等を整備し、交通拠点機能の向上した効果を評価するため、地区内における歩行者通行量を従前と従後で比較する。	H31当初 10099人	人	R5末 10323人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	野田市	直接	野田市	-	-	野田市駅西地区	区画整理 A=6.0ha	野田市						1,615	-	
											小計						1,615		
											合計						1,615		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03	R04	
配分額 (a)	56	71	296	121	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	56	71	296	121	
前年度からの繰越額 (d)	15	23	45	55	
支払済額 (e)	48	49	286	114	
翌年度繰越額 (f)	23	45	55	62	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					